

# 定期上映会「戦傷病者の証言」

～戦争別④アジア・太平洋戦争末期（S20）編～

2018年10月16日（火）～11月18日（日）

上映休止：10月20日（土）・11月3日（土）・10日（土）いずれも12:00～17:00

アジア・太平洋戦争で昭和20年頃に  
戦傷病者となった方の映像を上映

タイトル	上映時間	受傷地
<b>プログラム A 10時～/14時～</b> (約55分)		
海軍少年電測兵15歳の受傷	約10分	海南島沖
家族で乗り越えた差別	約14分	ニューブリテン島ラバウル ズンケン
母に支えられて・・・	約31分	沖縄県島尻郡南風原村津 嘉山附近
<b>プログラム B 11時～/15時～</b> (約58分)		
伸びきった最前線での受傷	約11分	中国湖南省武陽県茶山
失ったものを嘆かず、残ったものを鍛える	約19分	富山市内
家族までもが戦禍に	約10分	山梨県甲府市
砲弾の破片を胸に抱えて	約18分	中国雲南省龍陵附近
<b>プログラム C 12時～/16時～</b> (約51分)		
見た目はなんでもないが・・・	約10分	パラオ島沿岸
義勇隊の一員として	約22分	沖縄県伊江島
無いものは無い、それでもやるほかない・・・	約19分	台湾高雄
<b>プログラム D 13時～</b> (約57分)		
練習機「赤トンボ」の特攻隊	約16分	宮城県霧島山系高千穂峰東 側山中
いつか花咲く日まで	約19分	フィリピンソン島マヨ ヤオ
受傷の苦悩を乗り越えて	約22分	福岡県

※上映場所：1階 証言映像シアター

今後のプログラムはHP、館内掲示をご覧ください